



第108期報告書



すべては安全から—

新潟交通

「ぶらばすチケット：1日乗車券」

よらっと新潟バス巡り
ぶらばす
チケット
期間限定
発売
1日乗車券
2020年 7月23日(木) ▶ 2021年 3月31日(水)
大人券(1席) 1,000円
こども券(1席) 500円
広いエリアで
1日乗り放題!
発売期間 2020年7月23日(木) ▶ 2021年3月31日(水)
発売エリア 万代シティバスセンター管内席・新潟駅前管内席・新潟南駅前管内席
新潟西駅前管内席・入船駅前管内席・内野駅前管内席・新潟北駅前管内席
新潟東駅前管内席・高島駅前管内席・京ヶ島駅前管内席・野舟駅前管内席
その他
発売所等詳細 各営業所に限り、2021年4月7日まで
払い戻し可(手数料210円)
※詳細情報は
新潟交通の
ホームページまで

株主の皆様へ

「コロナ禍を乗り越える」

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響等により個人消費・生産活動が停滞し、極めて厳しい状況で推移しました。先行きについては、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により収束が見通せない状況下であることから、依然として厳しい状況となっております。

こうした事業環境の中、当社グループではお客様や従業員に対する感染防止対策を徹底しながら、グループ一丸となって事業継続に向けた取り組みを展開しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による外出自粛や全国的な移動の制限、イベント開催の制限等によりグループ全体で需要が落ち込んだ結果、すべての事業において前期比減収となりました。

当連結会計年度の総売上高は13,630百万円（前期比27.0%減）、営業損失は912百万円（前期は営業利益1,391百万円）、経常損失は879百万円（前期は経常利益991百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は972百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益651百万円）となりました。

代表取締役社長 星野佳人

セグメント別業績概況

(運輸事業)

一般乗合バス部門では、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、お客様や従業員の安全を確保するため、新潟市内を運行する路線バスの全車両に抗ウイルス・抗菌効果が期待される「光触媒コーティング」の施工や車内換気等、感染防止対策を徹底するとともに、お客様のご利用状況の変化に合わせ11月と3月にダイヤ改正を実施しました。また、地域経済回復を目的とした1日乗車券「ぶらぶすチケット」の販売やMaaS (Mobility as a Service) アプリ「リゅーとなび」の実証実験を行う等、バス利用の普及に努めました。しかしながら、外出自粛等による利用者減少により、一般乗合バス部門全体では前期比減収となりました。

高速バス部門では、コロナ禍における新たな取り組みとして、共同運行事業者とともに3月より県内高速線において貨客混載輸送を開始しました。しかしながら、二度の緊急事態宣言による期間運休や需要状況を考慮して減便を行ったこと等により前期比減収となりました。

貸切バス部門では、修学旅行を主とする学校関係の貸切やGoToトラベルキャンペーンを活用したバスツアーの催行等によりバス利用の促進に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により継続的に一般団体利用が低迷するなどの影響等により前期比減収となりました。

この結果、運輸事業の売上高は6,463百万円 (前期比29.0%減) となりました。

(不動産事業)

万代シティでは、7月から感染防止対策を徹底した上で屋外イベントを再開したほか、バスセンタービルおよびシルバーホテルビルにおいて新店舗を誘致する等、街区の魅力向上に努めました。しかしながら、感染拡大防止のため、当社が運営管理するビルボードプレイスおよびBP2を休館したことやテナント減免対応等により、賃料収入は前期比減収となりました。また、外出自粛による来街者減少の影響に伴い、駐車場収入も前期比減収となりました。

この結果、不動産事業の売上高は2,710百万円 (前期比5.5%減) となりました。

(商品販売事業)

観光土産品卸売部門では、イベント中止や旅行・帰省の自粛等の影響に伴い各種土産品の売上が低調に推移したこと等により、前期比減収となりました。

この結果、商品販売事業の売上高は1,416百万円 (前期比34.2%減) となりました。

(旅館事業)

新潟市内の「万代シルバーホテル」、佐渡市内の「国際佐渡観光ホテル八幡館」とともに、GoToトラベルキャンペーンの効果等により宿泊需要の持ち直し傾向が見られましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、宿泊・宴会需要が低迷し、売上高は前期比減収となりました。

この結果、旅館事業の売上高は789百万円 (前期比53.3%減) となりました。

(その他事業)

旅行業では、新潟県民割・GoToトラベルキャンペーンを活用した個人向け宿泊プラン及び県内日帰りを中心としたバスツアーの販売や、中学校・小学校の修学旅行を実施する等、旅行需要回復に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、継続的に受注型旅行 (一般団体) における取扱が低迷したことや募集型企画旅行、高校修学旅行のキャンセルの影響等により、前期比減収となりました。

広告代理業においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う広報宣伝活動の縮小やイベント中止等の影響に伴い受注が減少したこと等により、前期比減収となりました。

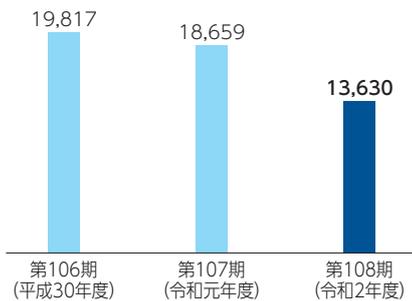
航空代理業においては、国内・国際線ともに運休便の発生に伴い業務受託手数料が減少したこと等により、前期比減収となりました。

清掃・設備・環境業においては、清掃部門において「光触媒コーティング」の受注が好調に推移しましたが、環境部門における古紙・金属くず等のリサイクル品の価格低下の影響等により、前期比減収となりました。

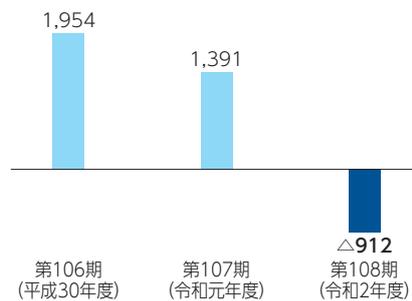
この結果、その他事業全体の売上高は2,250百万円 (前期比21.0%減) となりました。

連結財務ハイライト

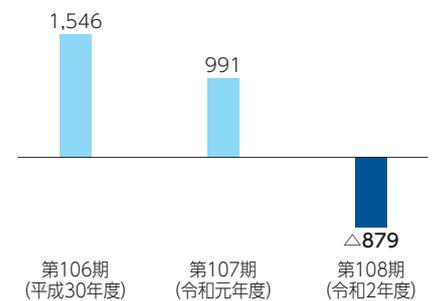
■ 売上高 (単位:百万円)



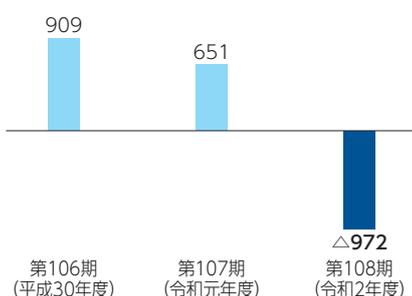
■ 営業利益又は損失 (△) (単位:百万円)



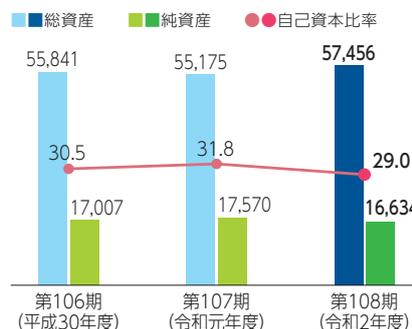
■ 経常利益又は損失 (△) (単位:百万円)



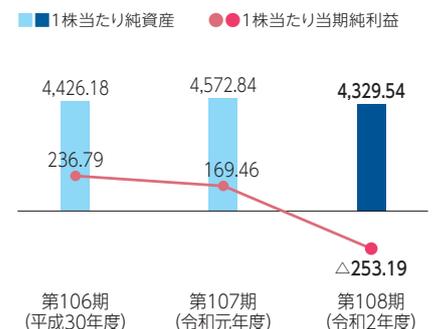
■ 親会社株主に帰属する当期純利益又は損失 (△) (単位:百万円)



■ 総資産/純資産/自己資本比率 (単位:百万円、%)



■ 1株当たり純資産/1株当たり当期純利益又は損失 (△) (単位:円)



トピックス

12月

バス全車両に光触媒コーティング

当社のバス全車両（420台）の車内全てのパーツ（座席、つり革、窓等）に光触媒コーティングを施工しました。



11月

路線バスダイヤ改正

「新しい生活様式」に合わせた、「新ダイヤ」がスタートしました。



7月

ぐらばすチケット：1日乗車券

テレビ番組でも度々紹介されました!



11月

バス安全運転競技大会

交通事故防止意識の高揚を目的とし、運転技術、接客技術、総合部門の3部門で競いました。



3月

路線バスダイヤ改正

従来の「土休日ダイヤ」を「土曜ダイヤ」と「日曜・祝日ダイヤ」に改編しました。



令和2年

令和3年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

7月

夏のおでかけパック



10月

GoToトラベルキャンペーンを活用した旅行商品



9月

“万代そば”リニューアルオープン



11月

バス総合案内、くれよん万代（バスセンター1階）リニューアルオープン



1月

BP初売り



会社概要・株式の状況

■ 会社概要 (令和3年3月31日現在)

会社名	新潟交通株式会社
本社	新潟市中央区万代一丁目6番1号
設立	1943 (昭和18) 年12月
資本金	42億2,080万円
代表者	代表取締役 星野佳人
従業員数	641名
事業内容	旅客運送事業・一般旅行業・航空代理業・不動産業・ 駐車場経営・生活関連用品の販売など
事業所	入船営業所、新潟南部営業所、新潟東部営業所、 新潟北部営業所、新潟西部営業所、内野営業所、 くれよん万代、くれよん三条

■ 株式の状況 (令和3年3月31日現在)

発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式の総数	3,864,000株 (うち、自己株式21,836株)
株主数	2,628名

大株主の状況

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
株式会社第四北越銀行	1,749	4.55
株式会社ブリヂストン	1,638	4.27
いすゞ自動車株式会社	1,550	4.03
太平興業株式会社	1,332	3.47
損害保険ジャパン株式会社	1,220	3.18
株式会社みずほ銀行	1,050	2.73
三菱ふそうトラック・バス株式会社	1,035	2.69
三井住友海上火災保険株式会社	1,001	2.61
清水建設株式会社	1,000	2.60
新潟いすゞ自動車株式会社	767	2.00

(注) 持株比率は自己株式(218百株)を控除して計算しております。

■ 株式所有者別分布図



■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/電話 お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告といたします。
(当社ホームページ掲載
<https://www.niigata-kotsu.co.jp/ir>)
ただし、電子公告によることができない事故、その他止むを得ない事由が生じた場合は、新潟日報に掲載をいたします。
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET (金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム) にて開示しております。

上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第2部
証券コード	9017

【株式事務に関するご案内】

● 証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、 配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

● 特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
お手続き お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、 配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要があります。

● 証明書の発行等、その他の株式に関する手続きは当社株主名簿管理人(みずほ信託銀行)が承ります。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル) ※ 本郵送先は事務センターにつき、ご来店による受付はできませんのでご了承ください。
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店